

箱根駅伝選手（男子駅伝チーム）激励 報告書

日 時 令和元年 12 月 26 日（木）10:00～
場 所 日本体育大学健志台キャンパス

県同窓会の 碓井 進 顧問（昭和 34 年陸上競技部駅伝ブロック卒）・千葉 哲人 会長・佐藤 宏継 副会長・後藤の 4 名で健志台キャンパス陸上競技場に赴き、男子駅伝チームの選手の皆さんに 12 月の懇親会でお預かりした激励金を携えて、激励に行ってきました。

当日は、石井 隆士 校友会会長（陸上競技部顧問）にも同席をいただき、横山 順一 陸上競技部部長兼男子駅伝監督の司会の元、会を進行していただきました。また、今年度からコーチとして就任された、小野木 俊 男子駅伝コーチにも出席をしていただきました。



整列した選手たち

碓井顧問より激励の言葉



雨天が心配されましたが、薄日が差す中 10 時過ぎに選手は整列し、はじめに、碓井顧問から「長い歴史と伝統を受け継ぎ、誇りを持って頑張ってください」と熱い激励の言葉がありました。続いて千葉会長より、「神奈川県同窓会として、毎年募金活動を行い激励に訪れており、所属していた部活動は様々ですが、毎年沿道では多くの方が応援しています。箱根駅伝で活躍される皆さんの姿が同窓の誇りでもあります。ぜひ頑張ってください」と激励しました。

その後、会長より選手代表の 山口 和也 選手に激励金を渡し、山口選手からは「激励のお礼と選手・スタッフが一丸となり頑張ります」という力強い言葉がありました。

今後も同窓会として懇親会等で集める激励金を持参して訪問をしたいと思えます。皆様のご協力をお願いします。

千葉会長より激励の言葉及び激励金を選手代表の山口選手へ



報告書作成：事務局長 後藤